



クラブ会報

No. 36

2011年7月～2012年6月

Soroptimist

INTERNATIONAL OF YAMANASHI

国際ソロプチミスト山梨





会長
中込 まさえ

ご挨拶

会長という大任をお受けしてから、瞬く間に過ぎた一年でした。この間、力不足、経験不足の私が何とか職責を全うできましたのは理事会役員、会員の皆様方のご協力と、関係各位のご助言ご支援のお陰と深く感謝申し上げます。

2011年は歴史に残る大変過酷な年でした。3.11の東日本大震災の苦しい経験から私達は思いやりや助け合いの大切さを強く認識し、絆という言葉も深く心に刻まれました。復興のお役に立ちたいという思いで、8月に山梨福島県人会、9月に東日本大震災被災者支援グループ311の会、11月のチャリティディナーには東リジョンより村上道子セクレタリーにご出席いただき「絆プロジェクト」へと、それぞれ寄付させていただきました。

今期の東リジョンのテーマ「教育」に沿って、11月に開館を迎える新県立図書館の子供の読み聞かせコーナーに「間仕切りカーテン」を寄贈することになりました。阿刀田高氏が館長を務める山梨の文化の新拠点へささやかな贈り物ができますことを大変嬉しく思います。

社会状況が急激に変化し、継続してきた歳入事業の見直し等、変革にも手を付けた一年でしたが、皆で力を合わせて試行錯誤しながら常により良い奉仕活動の形を模索してきた日々でした。改めて皆様のお支えに心からお礼申し上げます。

東日本大震災への支援

歳入委員会



グループ311と山梨県福島県人会は、東日本大震災で被災した人々（県内）を支援することを目的として積極的に活動しており、クラブではその支援のためにミニコンサートを計画致しました。

会員始め地域の方々にもチケットのご協力をいただき、その収益は両代表と被災地奉仕に向く方のバス代として、ボランティアセンターを通してそれぞれにお渡しすることができました。

(2011年9月26日)

7月27日夕方6時より大勢のボランティア団体が各病棟より大勢の患者さんをベッド、車椅子でグラウンドに移動しました。

オープニングで会長から院長先生に晒20反（オムツ用）寄贈、その後のアトラクションは参加者全員の盆踊りで始まり、その間私達は患者さんへの食事の手伝いを致しました。

花火大会、地元小学生のブラスバンド演奏と、患者さん達は潤いのひと時を持たたのではないかと思います。継続の夏祭りサポートの目的は十分に達せられていると感じました。

(2011年7月27日)



ソロプチミストの森清掃

県立武田の杜の中にある国際ソロプチミスト山梨の森の視察と清掃作業をいたしました。

この日は武田の杜のさくらまつりが開催されていましたが、とても寒く、まださくらが咲いていなく残念でした。視察の結果、修正しなければならない箇所が確認できました。

(2012年4月7日)



DVについての卓話

人権/女性の地位委員会

男女共同参画センター館長・横山祥子様を招いて、「暴力はいらない！DV、デートDVを私達の地域からなくすために」と題してお話を伺いました。

11月はDV防止啓発月間です。身近な問題として女性と子供への暴力をなくそう撲滅運動に協力している私達、デートDVを防止するための啓発やDV家庭で育つ子供達のケアの必要性を学びました。

(2011年12月19日)





12月10日県国際交流センターで慈善イベント「ワールド・チャリティ・クリスマス」が開かれました。クリスマスグッズや雑貨が並ぶマーケットのほか、タイのカレーやブラジルの肉料理など各国の料理などが味わえるコーナーも開催され、県内在住の外国人らでにぎわっておりました。

私どものクラブからは、たくさんの賞品を用意し、抽選に当たった参加者に副会長からプレゼントを手渡し、皆さんからとても喜ばれました。その後ステージでハンドベルや県内ゴスペルグループによるコンサートも開かれ楽しい時間を過ごすことができました。今後も国際交流の輪を広げていきたいと思っております。

(2011年12月10日)

社会ボランティア賞に推薦

ソロプチミスト日本財団委員会

「無私の人」渋谷りつ子さんは、インドのコルカタで親からも見離された重症心身障害の子供達を19年にわたり無償で支え続けてきました。

音楽を志しウィーンに渡りますが、学業を終え日本への帰途、ふと立ち寄ったインドでマザー・テレサとの運命的な出会いにより、音楽と決別し、ボランティアの道に入ることになります。以来19年間、自分では何ひとつできない子供達に、母親代わりとなり愛情を注いできました。

渋谷さんにはひとつ大きな夢があります。それは自分の施設を持つことです。今回、渋谷さんの活動に多くの方が賛同し、支援の輪が広がりました。夢が実現することを祈りたいと思っております。

(2012年3月19日)



ソロプチミスト山梨Sクラブ入会式

スポンサーシップ委員会



甲斐清和高校音楽室にて、Sクラブ入会式が執り行われました。始めに音楽科の学生による声楽・ピアノ演奏、高校生とは思えない素晴らしい演奏会でした。

司会進行の開会の挨拶後、ソロプチミスト会長より奉仕活動としての役割、Sの意味について話され、今後のSクラブの活動に期待し応援メッセージを送りました。

委員長より24年度活動計画の説明をうけ、12名の方々一人ひとりに会長より会員ピンが贈られました。

(2012年6月25日)

新県立図書館にカーテンを寄贈

新山梨県立図書館のオープンに先立ち、子供達のための本の読み聞かせコーナーに「間仕切り式」を寄贈致しました。完成前ですので目録の形で山梨県教育長に会長より贈呈しました。

読み聞かせコーナーの間仕切りは、環境に優しい自然素材で作られており、未来を担う子供達のための読書文化が根付いてくれることを願います。

(2012年6月28日)



新県立図書館に「間仕切り式」を寄贈
 新県立図書館のオープンに先立ち、子供達のための本の読み聞かせコーナーに「間仕切り式」を寄贈致しました。完成前ですので目録の形で山梨県教育長に会長より贈呈しました。

読み聞かせコーナーの間仕切りは、環境に優しい自然素材で作られており、未来を担う子供達のための読書文化が根付いてくれることを願います。

新県立図書館に「間仕切り式」を寄贈
 新県立図書館のオープンに先立ち、子供達のための本の読み聞かせコーナーに「間仕切り式」を寄贈致しました。完成前ですので目録の形で山梨県教育長に会長より贈呈しました。

読み聞かせコーナーの間仕切りは、環境に優しい自然素材で作られており、未来を担う子供達のための読書文化が根付いてくれることを願います。



東京と山梨をむすぶ子供文化交流会 (2011年7月28日)



第35回チャリティーバザー (2011年9月27日)



第35回チャリティーディナー (2011年11月4日)



研修会 食文化と芸術鑑賞 落合シェフを囲んで (2012年6月1日)



日本東リジョン大会にてパトリシア・ドノヒュ連盟会長より賞状授与 (2012年4月22日)



国立甲府病院 オムツたたみ奉仕 (毎月1回)



クラブ賞 (2012年6月18日)



国立甲府病院 オムツたたみ奉仕 (毎月1回)

■継続寄付

国際文化交流協会年会費
こども文化交流会
山梨県障害者福祉ふれあい会議 平成23年度
山梨県共同募金会 平成23年赤い羽根募金
NHK助け合い寄付 (ディナー基金)
山田新聞厚生文化事業団寄付 (ディナー基金)
テレビ山梨厚生文化事業団寄付 (ディナー基金)
山梨ボランティア協会寄付 (ディナー基金)
山梨ボランティア協会寄付 (バザー基金)
ガールスカウト賛助金
第15回山梨チャリティラン2012協賛金
タイノカイ県奨学生に奨学金
甲斐清和高等学校Sクラブ活動費
山梨ボランティア協会会費
山梨県障害者福祉ふれあい会議 平成24年度
ハイチ援助会(須藤昭子シスター) クリスマス献金

■日本財団維持費

国際会長アビール
女性と女児のための災害援助金
日本東リジョン災害救援金
難民救済
日本東リジョン一般寄付(ディナー基金)
連盟クラブ寄付金

■クラブ賞

女性に機会を与える賞(杉山尚様)
ヴァイオレットリチャードソン賞(宇佐見舞衣様)
ルビー賞(木村正子様)
社会ボランティア賞(渋谷りつ子様)
日本財団ボランティア活動資金援助(長坂香織様)
学生ボランティア賞(杉本久美子様)

■その他 非継続寄付

山梨県福島県人会へ義援金
東日本大震災被災者支援
グループ311の会へ義援金
ソープチミスト絆プロジェクト寄付
県立図書館 間仕切りカーテン寄付

役員名簿

2011年7月～2012年6月

会長	中込まさゑ	アシスタントレジャー	許山 典子
副会長	木内ふじ子	理事	風間 雅子
レコーディングセクレター	三科 典子	理事	網倉千恵子
コレスポンディングセクレター	矢崎 京子	デレゲート	雨宮 和子
トレジャーラー	宮城 文子	デレゲート	飯島 朱美

プログラム委員会

委員会名	委員長名	委員					
人権/女性の地位	小澤 房子	橘田 禮子	秋山 桂子	許山 典子			
教育	入倉 美奈子	上原 桂子	風間 雅子	三井 仁代	岸本 敏江		
環境保健	雨宮 和子	砂田 治子	網倉 千恵子	宮城 文子	窪田 三枝		
国際親善と理解	坂本 美知子	矢崎 京子	三科 典子	志村 千枝子			
スポンサーシップ	丸茂 千賀子	天野 とき	成澤 洋子	木内ふじ子	富山 美由紀		
SIA奉仕資金	飯島 朱美	野口 美代子	田辺 文子	桧垣 節子			
ソープチミスト日本財団	菅沼 英子	野口 美代子	田辺 文子	桧垣 節子			

テクニカル委員会

委員会名	委員長名	委員					
財務	岸本 敏江	矢崎 京子	網倉 千恵子	三科 典子			
規約決議	桧垣 節子	橘田 禮子	三井 仁代	小澤 房子			
SOLTメンバーシップ	富山 美由紀	天野 とき	風間 雅子	砂田 治子	坂本 美知子		
広報	上原 桂子	秋山 桂子	雨宮 和子	菅沼 英子	宮城 文子		
歳入	田辺 文子	野口 美代子	入倉 美奈子	飯島 朱美	木内ふじ子		
出席	窪田 三枝	成澤 洋子	丸茂 千賀子	志村 千枝子	許山 典子		

2012年8月編集/広得委員会

SOROPTIMIST
Member Since

国際ソープチミスト山梨事務局

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

甲府市中央3丁目11-5
上原桂子方
TEL. 055-233-1190
FAX. 055-233-1108
HPアドレス/http://www.si-yamanashi.jp